

会員みんなの森と田んぼ 子どもたちを大地へ、くらしを大地と共に

子どもたちのあそび場、くらしの場、学びの場をみんなの力で元気に続けていこう！

みんなの森・みんなの田んぼ

街に住んでいる人が自分の森を持つ、自分の田んぼを持つなんてできないと思っていたけれど、みんなでなら森を持つことができるし田んぼでお米を育ていくこともできる、森や田んぼがみんなの共有の財産です。

会員のみなさんと一緒に、森が、田んぼが、より元気になるように、いつまでも元気に続いていけるように、遊ばせてもらい学ばせてもらう分、私たちが出来ることを森へ返していきましょう。

森は海の恋人

海の漁師さんが、魚やカキ、貝類などの変化に悩んでいたところ、森の様子の変化に気づいた方がいました。漁師さんたちへ呼び掛けて、川上の森に木を植え、森づくりを始めたのです。漁師さんが山の仕事、とはつながりにくいかもしれませんが、森が豊かになってくると、海の生き物の生態系もバランスが戻り、おいしい魚介類が、たくさん採れるようになったということで「森は海の恋人」というキャッチフレーズが、あちこちで聞かれる合言葉になっています。

森・海の生き物が喜ぶといいなー。そしておいしい海のいただき物を食べたいなー。

みつばちとリンゴ畑のお話

長野県のリンゴ農家さんを訪れた時のことです。リンゴ畑にハチの巣箱があちこちに置いてありました。「ハチが来ないとりんごもできないのさ」とのこと。花が咲き、受粉し、実を付ける。その受粉をハチが担ってくれているのです。

同じように、野菜農家さんもミツバチを大事にします。ハチがいなくなると私たちの食べるものはどうなるのでしょうか。私たちの生活とハチは繋がっているのです。でも今農薬の使用の影響でハチの数が減ってきています。生き物との共存、環境に配慮した農法でお米を育てます。

みなさんが活動に参加してくれると、

森の手入れをすると

調理や冬の暖房の燃料になる薪ができます。
ウッドトーチをつくってキャンプで使ってみたいなーなど、やりたいことをしてもいいよ。そして森で遊ぼう。

竹林の手入れをすると

竹林から広葉樹ドングリの林にするよ。みんなでいつか木を植えよう。
伐った竹を竹炭にしたり、流しそうめんの道具にしてお持ち帰りもOK。竹の弓矢を作ってもいいね。

田んぼのお世話をすると

おいしいお米が出来ます！
安全でおいしいお米を会員価格で買うことが出来るよ。
お米がどうやってできるのか、花が咲いて実っていく様子を知ることでもっとご飯が美味しくなるね。

Q・どんな活動があるの？

A・3つの活動があります。

森の整備日

てくてくの森は、冬になると冬囲いをしたり、テーブルなどをしまったりします。春には、冬囲いを外して、森をオープンします。夏には、背が高くなった草刈りをします。森を整備し、子どもたちの拠点が使いやすいようにする日です。

森づくりの日

てくてくの森はスギ林が沢山あります。間伐という、木を伐って間引いていくことが必要です。木を伐って、その木を薪にする。薪割機を使えば、子どもたちもできる！大人は斧を持って薪割体験。
増えすぎた竹もどんどん伐りましますよ。切った竹を焼いて炭にしたりしますよ。

田んぼの日

田植えから稲刈りまで。無農薬で育てるので、畦の草刈りをしたり、田んぼの中の草取りが何回も必要です。子どもたちはどろんこ遊び、水路で水遊びに興じましょう。
出来たお米は、関わったみんなで分けっこしましょう。

Q・参加費が必要ですか。

A・みんなの森・田んぼのために力を貸していただくので、お金を必要としません。
必要なのは、森を楽しもう、田んぼを楽しもうのワクワクな気持ち。

森の整備日

集合：9：20 作業時間：9：30－11：30

◎8月20日（土）

※雨天の場合21日（日）に延期、もしくは時間変更の可能性あり

作業内容：草刈り、薪割り等

（草刈り機お持ちの方は持ってきていただくと助かります）



◎12月3日（土）作業内容：森の冬囲い等

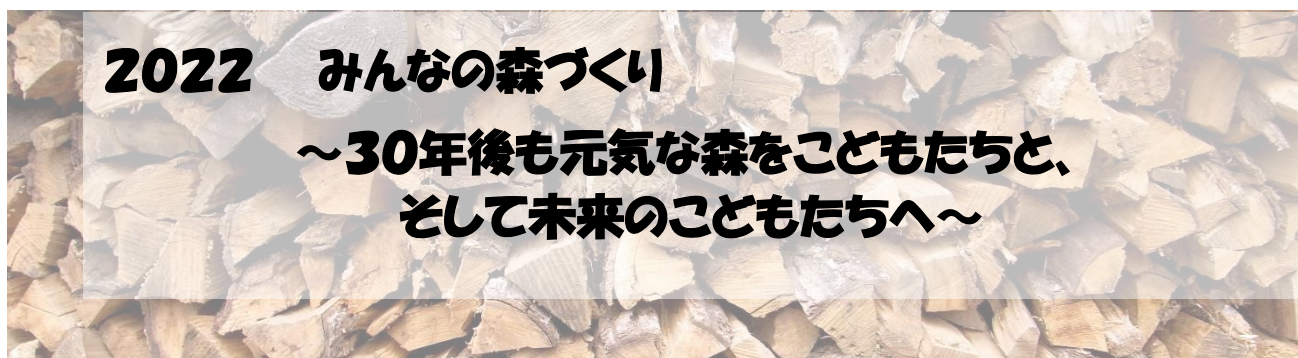
※荒天の場合4日（日）に延期、もしくは時間変更の可能性あり

服装：汚れても良い長そで長ズボン、長靴がおススメ、帽子

持ち物：カッパ、軍手、飲み物、主食、おわん、お箸

☆お昼は温かいお汁か果物出します！

※小雨決行。ただし荒天の場合は、延期や時間変更の可能性があるので連絡がとれる状態にしておいてください。



2022 みんなの森づくり

～30年後も元気な森をこどもたちと、
そして未来のこどもたちへ～

森づくりの日 9：30－14：30

◎5月14日（土） @下正善寺

◎6月 4日（土） @下正善寺

◎7月 2日（土） @てくてくの森 ※伐倒・運搬

◎9月10日（土） @てくてくの森

◎10月8日（土） @てくてくの森 ※製材



服装：汚れても良い長そで長ズボン、長靴がおススメ、帽子

持ち物：カッパ、軍手、飲み物、お弁当、タオル

※小雨決行。ただし荒天の場合は中止の可能性もありますので連絡がとれる状態にしておいてください。



田んぼの日 9:30-11:30 @滝寺のおうちの前の田んぼ

◎5月15日(日) 馬がくるよ:代掻き

◎5月21日(土) 田植え (多少雨でも植えちゃいます!)

◎6月4日(土) 田の草取り

◎6月18日(土) 田の草取り

◎7月16日(土) 田の草取り&えたて

◎9月17日(土) 稲刈り 13時-15時 ※稲刈り予備日18日(日)

※会員の方は稲刈りだけ13:00-15:00でお願いしたいです。午前中はてくてくの子どもたちが稲刈りをするので駐車場の関係でよろしくをお願いします。



◎**服装**◎:汚れても良い服装(どろっどろになります)、帽子

※田んぼの虫や稲でかぶれることがあります。大人は田んぼ長靴もしくははひざくらいまではある長靴、ゴム手袋があると良さそうです。

◎**持ち物**◎:飲み物・タオル・着替え・ゴム手袋など(必要な方)

☆滝寺のおうちで足を洗ったり、シャワーを浴びたりできるのでお気軽にご利用ください。

※小雨決行。ただし荒天の場合は中止の可能性もありますので連絡がとれる状態にしておいてください。

◎できあがったお米は会員価格の1キロ500円で販売します。

※当団体の会員になってない方はなっただいです。年会費3000円

各回申込方法

①それぞれのQRコードからお申込みください。

②もしくは greenlifeschool@gmail.com まで参加者全員の氏名・参加可能日を書いてメールをください。その他ご不明な点ありましたら、お気軽にお問合せください!

◆お問い合わせ先◆

NPO 法人 緑とくらしの学校 担当:安部

〒943-0897 新潟県上越市滝寺251番地

TEL&FAX 025-523-5166

携帯 080-5803-0139

Email : greenlifeschool@gmail.com